

学校教育の充実

「生きる力」を育てる授業づくり、学校づくり

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた「生きる力」を備え、国際性を身につけた児童生徒の健全な育成をめざし、教育内容の充実と教員の指導力の向上を図ります。そのために、各学校では、創意工夫を重ね特色ある教育活動を展開します。

また、学校・家庭・地域が一体となって教育環境を整備するとともに、地域に積極的に情報発信できる開かれた学校づくりをめざします。

さらに、平成20年度に発足した「学力向上構想懇談会」の中間報告を受けて、『げんぼプロジェクト』の具体的な施策を展開します。

1. 学力向上へ向けての授業改善の推進と教育内容の充実

①基礎・基本の確実な定着

『分かる』『楽しい』授業づくりのために、習熟度別指導や少人数指導などの個に応じたきめ細かな指導の工夫や、言語活動を重視し『考える力』を伸長する指導法の研究など授業改善に努めます。

全国学力・学習状況調査を活用して、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図ります。

◆わかる授業づくりのために

- 研究支援事業（リーディングスクールの育成）
 - ・学力向上実践研究推進事業【H20～22年度 文科省指定】
 - ・学力向上実践校事業【H21・22年度 県指定】
 - ・学力・人間力育成推進事業【H21～23年度 財団法人 福武教育文化振興財団助成】
 - ・津山市小中学校研究支援事業【市指定】
 - ・津山市中学校ブロック支援事業【市指定】
 - ・津山市小中学校校内研究公開推進事業【市指定】
- 「学習到達度確認テスト」の全校での活用
- 授業改善プランの継続的な具体化

◆きめ細かな指導のために

- 習熟度別少人数指導の研究・推進
- 複式学級の解消
- 小1グッドスタート事業
- 津山市スクールヘルパー配置事業

◆家庭学習の見直し・充実

- 家庭学習啓発リーフレットの作成、配布
- 読書活動の充実



②津山市学校教育研究センターの充実

教員の資質・指導力向上のために、より一層校内研究の充実を図り、ニーズに応じた各種研修会を開催します。また、津山市学校教育研究センターの活性化を図り、授業研究を中心とした研究活動を充実させます。

- 外部講師等の積極的な招聘
- 授業研究を中心とした研究の推進
- 研究団体との連携

③現代的な教育課題に対応した教育

現代的な教育課題に対応するため、校内LANやパソコンを活用した情報教育の充実、外国人講師の小中学校への配置による英語活動や英語学習の充実、小中連携・一貫教育の研究推進などを図っていきます。

さらに、新学習指導要領の円滑な実施に向けて、改訂の基本的な考え方・内容等の周知・徹底と、教育課程の見直しや教育内容の改善を進めます。

◆英語活動・英語学習の充実

- 英語指導助手（ALT）の配置（全小学校へ年間900時間・全中学校へ4名）
- 津山市小学校英語活動研究推進事業【H21～全小学校5・6年生】
- 外国語活動における教材の効果的な活用及び評価のあり方等に関する実践研究事業【H21・22年度 文科省指定】

◆小中連携

- 津山市小中学校連携研究推進事業【H21 市指定】

2. 心の教育の充実と体験活動を重視した教育の推進

①規範意識の向上

◆「津山っ子育成アピール」の活用

「津山っ子育成アピール」の趣旨を活かし、学校・家庭・地域が連携して心の教育をより一層推進します。関係課や関係団体との情報交換をはじめ、家庭や地域との協力による具体的な行動連携を図ります。

②道徳教育の充実と60・15キャンペーンなどの展開

道徳教育の充実を図るとともに、「あいさつ運動」「60・15キャンペーン」「チャレンジ・ハッピーデー」などの啓発運動を広く展開し、児童生徒の豊かな心の育成や規範意識の向上に努めます。

◆道徳教育

道徳教育は学校の教育活動全体を通じて行い、児童生徒の道徳性を育成します。学校における道徳教育の充実のため、「道徳」副読本の積極的な活用による「道徳の時間」の着実な実践と道徳教育推進教師を中心とした校内推進体制を整備、充実させます。